



高田誠さん(獅子ヶ森・12歳)



兜森ひとみさん(鉄砲場・10歳)



田山奈津子さん(桜町・12歳)

迎春

あけまして、おめでとうございます。
市民の皆さんのご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。

さて、今年も市民の皆さんからユニークで楽しい手作り年賀状をたくさんいただきましたのでご紹介します。



若松明子さん(白沢・35歳)



明石京子さん(陣場・53歳)

ト ラとライオンと
どろがちガッ
ランドセルせおて
元気にトラこうする
一月一日

桜庭一将さん(たつみ町・8歳)



歳時記



今年はずらどし。

この虎に関する故事や諺はいろいろあり、いずれも虎が強いもの、危険なものとして登場しています。

日ごろなんとなく使っている『虎視たんたん(眈眈)』、『虎の威をかる狐』、『虎の尾をふむ』、『虎口をのがれる』、『虎に翼』、『虎を野に放つ』……。

また『虎は千里を行って、千里を帰る』という諺もあります。一般には、『勢いの盛んなこと』の例えとして用いられますが、もう一つ別の解釈があるようです。さて、その虎は何をしに千里の道をあわてて帰るのでしょうか。

実は、虎は自分の子供のことが心配で戻るのだといわれています。恐ろしいものの代表のように言われている虎ですが、たいへん子供を大切にしているのだそうです。『虎の子』と言う言葉もこのあたりから来たのでしょうか。

〈今月の主な行事〉

1日・鳳凰山元旦登山、元旦マラソン

6日・消防出初式

7日・新春書き初め大会

(サン・アビリティーズ大館)

17日・渡辺貞夫ジャズコンサート

(市民文化会館)

25日・地域の医療を考える集い

(市民文化会館)

28日・中央公民館オープン